

居酒屋純  
骨無し豚足  
パリ・ピーぽ

## 販路拡大で 売上アップ!

- ◎商談会などに出展し、販路を広げた成功例
- ◎県連新専務理事の紹介、プレスリリース配信支援
- ◎県青連、県女性連の活動報告

【取材協力】 仕出しふか田、カステラインマー、熊川食料工業(株)、アルク農業サービス合同会社、居酒屋純





左から、深田茂男代表と女将の敦子さん



HP



Instagram

## 地元に愛される仕出し料理の逸品を 「ごはんのおともシリーズ」として広く展開

深田茂男代表が故郷に「仕出し ふか田」を創業して24年目を迎えた。女将の敦子さんと夫婦で切り盛りする同店は、上品な味付けと丁寧に作り込んだ仕出し弁当やオードブル、おせち料理で地元の顧客に支持されている。

商工会とは、創業当初から税務相談や保険の見直しなど付き合いは長い。補助金も複数回活用し、包丁の殺菌保管庫など厨房機器を購入。現在は(商工会内で)地区班長も務めている。

9年前、当時の担当指導員に「弁当以外で何か新しいことをしたい」と相談。2018年3月、人気の定番総菜を瓶詰めにした「むなかた牛しぐれ煮」を発売した。その後アイテムを増やし、現在『ごはんのおともシリーズ』として6アイテムを道の駅宗像や大手スーパー、DOCORE、ECサイトで販売している。

商品化にあたっては宗像市委託の中小企業コンサル支援事業で、原材料費や労務費の高騰

分を適切に反映し、利益が確保できてバイヤーの納得も得られる適正価格を再設計した。

2026年6月には、市内の他事業者とともに「福岡インターナショナルギフトショー 2026」の商工会ブースに共同出展(5社)を果たした。専門家からはバイヤーの目を引くブース装飾やディスプレイなど実践的指導も受けた。

「最大の収穫は日頃なかなかお会いすることのない方々と出会えたことです」と敦子さん。ブース前で他愛のない世間話を交わした他県の百貨店バイヤーからは、顧客の来場記念品として100セットの注文が入った。また、茂男代表が片言の英語で商品説明をした外国人の来場者からはOEMの相談を受けるなど、今後の事業拡大への期待につながる手応えが得られた。

「本業の仕出しの他、今後はOEMなど新たな事業の柱を立て、経営基盤の強化をさらに図りたいですね」と、夫妻は語った。



1



2



3

1 6種類展開の「ごはんのおとも」シリーズ2 来場者との会話で多くの気付きを得た3 各種弁当、オードブル、おせちは地域で愛された味

仕出し ふか田

代表 深田 茂男

事業内容 各種弁当、オードブル、おせち、瓶詰め商品の製造販売

創業 2003(平成15)年9月

スタッフ 2名

住所 宗像市田熊1-2-14

Tel 0940-36-8169



宗像市商工会／経営指導員 本田 紀之

2026年6月のギフトショー出展は、宗像市委託の中小企業コンサル支援事業(国の重点支援地方交付金活用)の一環です。一過性のイベント参加に終わらせないよう、出展直後からアフターフォローに入り、確実な成約や新規事業に向けたサポートを進めています。隣接する宮若市との、ふるさと納税返礼品としての商談も進行中と聞いています。ご夫妻の明るくおらかな人柄と誠実な仕事ぶりで、多くのファンに支持される堅実な事業所です。今後も細やかなサポートで伴走支援を実践してまいります。

## 福岡県緊急経済対策資金(中東情勢対応緊急つなぎ融資)について

令和8年7月1日から、中東情勢の影響により急激な仕入価格の上昇や資材の入手困難等により、経営の安定に支障をきたしている中小企業者を対象に資金繰りを支援し、事業継続を後押しする「福岡県緊急経済対策資金(中東情勢対応緊急つなぎ融資)」の取扱いを開始しています。要件等の詳細につきましては、当協会ホームページをご覧ください。



中小企業のベストパートナー  
福岡県信用保証協会

お客様相談  
フリーダイヤル

0120-112-249  
<https://www.fukuoka-cgc.or.jp/>







左から、嶋村直美代表と夫の泰宏さん

## 異分野からの転身を、商工会が全面サポート 商談会への出展を機に、基盤づくりを強化

2019年、旅先の台湾で「台湾カステラ」を知った。大学研究室勤務を経て、スタートアップ企業に勤めていた代表の嶋村直美さんは、もともと菓子作りが趣味だった。定年前に次の人生をどう生きるか模索する中で知った「台湾カステラ」に魅了され、「これを作りたい」、「みんなにも食べて欲しい」と起業への想いが高まる。

2021年に商工会主催の創業塾を受講し、3年後、創業と同時に入会。「納得できるものを作りたい」と厳選素材にこだわり、カステラプリンやビスコッティなどオリジナル商品を増やした。

2025年1月、糸島の19事業者が一堂に会した商工会主催の「ITOSHIMA いいもの商談会 2025」に出展。専門家の指導を受け、パッケージや商品の陳列方法、商談会後のアフターフォローなど多くを学んだ。商談会をきっかけに、全国規模の大手スーパーへの納入も果たした。

「私は研究職、夫は教師と異分野からのス

タートだったので最初から商工会を頼りにしました。創業準備や原価管理、確定申告、商品開発、価格設定、パッケージング、広告宣伝、商談会での展示方法やその後の商談の進め方まで、本当に多くのことを学ばせてもらっています」

今後は共済加入やBCP策定など、商工会との付き合いはさらに深まりそうだ。

### ■持続化補助金の活用で、新商品を発表

現在、商品は自分の店舗以外に近隣の産直店やDOCORE、ECサイトで販売している。

2025年度は、経営指針書策定セミナー（月1回×計6回）を受講して経営計画を作成。これに基づいて申請した小規模事業者持続化補助金が採択され、フリーザーを購入。今夏、新たにオリジナルソフトクリームの販売を始めた。

「開業からの2年間は無我夢中でした。今後は少し先を見ながら、認知向上と売上拡大に取り組んでいきます」と、目を輝かせた。



1 多くの学びを得た展示会への出展 2 地元の卵や小麦粉など国産の厳選材料で焼き上げた台湾カステラ 3 今夏の新商品・ソフトクリーム

カステラ インマー  
＜kasutera IMMER＞  
代表 嶋村 直美

|      |                                |
|------|--------------------------------|
| 事業内容 | 台湾カステラ、プリン、ビスコッティ、ソフトクリームの製造販売 |
| 創業   | 2024(令和6)年8月                   |
| スタッフ | 2名                             |
| 住所   | 糸島市二丈石崎 263-1                  |
| TEL  | 070-2658-3392                  |



糸島市商工会／経営指導員 藤木 章弘

屋号のインマー（IMMER）は、かつてご家族で暮らしたドイツでよく口にしたドイツ語が由来で、「いつも」「いつでも」という意味だそうです。そんな風に「暮らしに自然となじむおいしいお菓子を提供したい」という、直美代表の思いが込められています。今春定年退職された夫の泰宏さんは、直美さんをサポートしながら、店舗敷地内に小さなキャンプ場をオープン。整備に精を出されています。夫婦二人三脚でこれからさらに進出し、糸島グルメを代表する存在になられることを期待するとともに、今後も併走支援していきます。

「急な運転資金が必要だ」、「店舗改装の借入がしたい」など  
事業に関する融資全般のご相談をお受けします！

**ふくぎん法人ビジネスサポートセンター**

**☎0120-279-005**

午前9時から午後5時45分（土日、祝祭日、12月31日から1月3日を除く）  
ご相談の内容によっては「ふくぎん法人ビジネスサポートセンター」でのお取扱いができない場合がございます。

あなたのいちばんに。  
ふくおかフィナンシャルグループ

**福岡銀行**

あなたのお店の  
販路開拓に！

**DOCORE**  
ふくおか商工会ショップ

「DOCORE（どお、これ）事業」は、  
皆さまのビジネス展開を、各商工会が  
サポートしバックアップします。

LINE@fukukore  
@DOCORE\_FUKUOKA

今すぐ、フォローして  
商品をチェック！





## 展示商談会出展やさまざまな取り組みを通じて進化し続ける、創業112年の老舗メーカー

創業112年の同社は、祖父・父・熊川稔也代表と三代にわたりのれんを受け継ぐ老舗の高菜漬メーカーである。国内有数の高菜の産地として古い歴史がある瀬高町で、契約農家が大切に育てた高菜を、塩とうこんだけで漬け込み、乳酸発酵させるシンプルな製法を守り続けてきた。

長年の経験と実績に裏打ちされた開発力には定評があり、これまでも数々のメディアで同社の商品が紹介されている。

近年、農業の担い手不足から高菜の収穫量が減り、原料確保が年々難しくなっている。

「市場の縮小傾向にくさびを打つ上でも、私たち経営者がアンテナを張り、積極的な戦略を打ち出し続ける必要があります」

同社は、ものづくり補助金などあらゆる補助金を活用して、経営基盤の強化を図ってきた。高菜収穫用の農業機械を購入し、契約農家に貸し出すなど生産現場のサポートにも余念がない。

経営革新計画も、過去3回の認定を受けた。計画に沿って、エコファーマー認定の高菜を使った新商品開発、『福岡ごはん(豚たかな、地鶏たかな)』の開発、HACCP認証の取得など、戦略的な施策を実践。令和6・7年度には、伴走型補助金を活用して毎年2月開催の「スーパーマーケットトレードショー」に出展し、想定以上の好反応を得て、新たな販路開拓にも成功している。

座学や各分野のプロとの意見交換など、知的好奇心が旺盛な熊川代表は「展示会出展も学びの一環」という。多様な人が集まる展示会会場など、あらゆる情報が集積した場で得られる刺激を、新たな施策につなげたいそうだ。

「業種業態を問わずチャンスは公平です。自ら動いて考え、挑戦する。経営者の皆さんにはぜひ、商工会の協力のもと経営革新計画を立てビジョンを描いてほしいですね」と語った。



1人気のラインナップの中にはロングセラー商品も2伝統製法を守り続け、丁寧に仕込む3展示商談会出展で様々な情報を得ながら開発に反映させていく

|             |                 |
|-------------|-----------------|
| 熊川食料工業 株式会社 |                 |
| 代表取締役 熊川 稔也 |                 |
| 事業内容        | 高菜漬の製造販売        |
| 創業          | 1914(大正3)年3月    |
| スタッフ        | 18名             |
| 住所          | みやま市瀬高町下庄2104-2 |
| TEL         | 0944-63-2300    |



みやま市商工会／経営指導員 山下 令奈

熊川代表の、高い情報感覚やいち早く具体的な取り組みに反映させる判断力や行動力には驚かされます。「こんな補助金あるよね?」と、私が案内する前に質問されることも多く、申請書はすべてご自身で作成されます。何事も人任せにせず自分の目と耳で確かめ、自ら手と足を動かして実践する。そんな姿勢に多くを学びます。研究熱心で、業界や地域を守ろうという思いがとても強い方です。2027年2月のスーパーマーケットトレードショーにも出展予定なので、今後もしっかりサポートさせていただきます。

後継者がいない

会社の合併や買収について聞きたい

事業を引き継いで起業したい

承継方法がわからない

事業承継に悩むすべての中小企業を全力でサポートします!

お早めの相談が解決の早道です!

あらゆる事業承継について、お気軽にご相談ください。

M&A マッチングのサポート

後継者人材バンクの活用

事業承継計画の策定支援

専門家による的確なアドバイス

福岡県事業承継・引継ぎ支援センター

福岡市博多区博多駅前2丁目9番28号 福岡商工会議所ビル8階

TEL: 092-441-6922

相談無料: 月曜日～金曜日(祝日除く) 9:00～17:00

https://fukuoka-hikitsugi.go.jp





左からスタッフの鬼木真由美さん、代表社員の永井洋介さん、業務執行社員の鶴田直美さん

## 展示会の環境にかかわらず、 小さな出会いが後のチャンスになる

アルク農業サービス合同会社は、農作業代行サービスや農機具修理を手がける傍ら、築上町の米や野菜を使った加工品を製造販売している。

2016年から販売する「杵つき餅」は、築上町産のもち米を使用し、杵つき方式でつきあげた柔かさが人気で、ふるさと納税サイトの餅部門において注文数1位を2年連続で獲得している。

2025年11月、代表社員の永井洋介さんは、「杵つき餅」の認知度をさらに高めようと、築上町商工会の支援を受けて、食品商談会「FOOD STYLE JAPAN 2025(九州)」に出展した。

実はこの時、商工会連合会が大型ブースで出展する中、同社は築上町商工会のブース内に商品を表示した。しかも、その場所は端の方でスペースも限られていた。ところが、永井さんはそういった出展環境を全く気にしなかった。「当社は零細企業。目立つ場所で身の丈以上に展示

して、大手の担当者と知り合っても、実際は大きなロットで取り引きすることは難しい。それよりも、端で展示する私たちにも関心を持ってくれる個人商店主さんらとの出会いを大切にしました」。それらの出会いがきっかけで、ある個人商店と一緒に商業施設のマルシェに参加したり、百貨店での期間限定出店につながった。さらに、その時に知り合ったベンチャー企業からの依頼で、シンガポールで販売する餅の共同開発・製造委託も請け負っている。

2026年11月開催の「FOOD STYLE JAPAN 2026(九州)」には、伴走型補助金を活用した築上町商工会の支援を受けて、同社商品の紹介動画を制作したうえで出展を予定している。「展示会や商談会での小さな出会いこそ後のビジネスチャンスにつながると考えています。出展に伴う商工会の支援は大変ありがたいです」



HP

- 1 北九州市小倉北区の魚町銀天街商店街のクロスロード魚町内にある直売所「アルクショップ」
- 2 同社の人気商品「杵つき餅」

アルク農業サービス 合同会社  
代表社員 永井 洋介

事業内容 農作業代行サービス、農機具修理、直売所「アルクショップ」運営

創業 2013(平成25)年2月

スタッフ 11名(役員除く)

住所 築上郡築上町大字広木415-1

Tel 0930-31-7807



築上町商工会／経営指導員 白石 英朗

商談会場において、隅のほうで展示せざるを得ない永井さんに申し訳ない気持ちでいっぱいでしたが、永井さんは全く気にされていませんでした。むしろ小さな出会いこそ大切にする永井さんの姿勢を目の当たりにし、私にとっても勉強になりました。永井さんは日頃から「年輪のように少しずつ成長したい」と話されています。築上町商工会も永井さんのペースに合わせながら、今後の事業拡大のサポートをしていきます。

**資金調達**  
どうする？

**創業計画書**  
どう作ればいい？

# 創業応援サロン

創業カウンセラーが親身になってご相談をお受けいたします。

ご相談無料

創業資金

事業拡大の資金

販路拡大

**HAKATA** TEL.0120-012-817 [月～木] 10:00～18:00 [金] 12:00～20:00

**福岡** TEL.0120-713-817 [平 日] 9:00～17:00

**北九州** TEL.0120-055-817 [平 日] 9:00～17:00

※12月31日～1月3日、5月3日～5月5日は休業といたします。

**HAKATA 7.21 OPEN**

創業応援サロンHAKATAの  
ご来店予約はこちら





店主の岩井緑さん(右)と息子の師子王(しおん)さん

## 「骨なし豚足」のレトルト商品が人気に！ 将来的に海外販売も見据える

居酒屋「純」は、手頃な値段の焼き鳥や一品料理が評判で、地元の常連客や近郊からの客でにぎわう。

来店客の目当ての1つが、同店オリジナルの骨なし豚足「とん・パリ・ピーポー」だ。文字通り、骨なしの豚足をパリッと焼き上げ、ジューシーな味わいと箸で食べられることが人気を呼んでいる。

2011年頃から店内でのみ提供していたが、2021年に家庭用の加工品として自社で商品化、冷凍・冷蔵商品を製造販売した。

2025年に飯塚市商工会の伴走型補助金を活用した支援を受け、食品製造の専門家の指導で無添加のレトルト商品(常温)を新たに開発。袋から出してフライパンで焼くだけという調理の手軽さがうけて大人気となり、同年秋には飯塚市から「いづかブランド認定品」にも認定された。

同年11月には、商工会から伴走型補助金を活用した展示会出展支援を受けて、食品商談会「FOOD STYLE JAPAN 2025(九州)」に出展した。商工会から派遣された専門家のアドバイスで、レトルトの製造工程を分かりやすく提示したところ、多くの食品関係者の関心を集め、それがきっかけで複数の地元スーパーに卸すことが決まった。

レトルト商品は商談会出展後の約半年間で1,500食分が売れ、店主の岩井緑さんは「出展前と比べて売れ行きが全然違います」と語る。

将来的には海外での販売も目指す。「そもそもレトルトを開発したのは、海外で売れるように常温・長期保存を実現させるためでした。まずはベトナムで販売したいです」と岩井さん。これを受けて、飯塚市商工会は、海外進出の第一歩になればと、来年2月に幕張メッセで開かれる大型商談展示会への出展を支援する計画だ。



HP

- 1 同店オリジナルの「とん・パリ・ピーポー」
- 2 「FOOD STYLE JAPAN 2025(九州)」に出展した同店

居酒屋 純  
代表 岩井 緑

|      |                 |
|------|-----------------|
| 事業内容 | 飲食店、総菜製造・販売     |
| 創業   | 2010(平成22)年7月   |
| スタッフ | 4名(パート・アルバイト含む) |
| 住所   | 飯塚市口原310        |
| TEL  | 0948-98-9001    |



飯塚市商工会/経営指導員 伊藤 由花

代表の岩井緑さんは、商工会の専門家派遣や展示会出展を活用し、積極的に事業拡大にまい進されています。今後、「とん・パリ・ピーポー」を全国、世界に発信し、販路開拓を進める計画です。後継者である息子の師子王さんと二人三脚で頑張っているの、商工会もさまざまな分野の伴走支援を行い、居酒屋「純」さんを今後もしっかりサポートしていきます。

地域社会の「手伝ってほしい」という声と、  
会員の「誰かの役に立ちたい」という気持ちをつなげる

**人材不足でお悩みの企業さま  
シルバー人材センターに  
ご相談ください！**

こんなことでお困りではないですか？

求人を出しても  
人が集まらない…



・臨時的な仕事  
・短時間の仕事  
・スポット的な仕事  
などを募集したいけど  
集まるかな？

★親切・丁寧・誠実な  
仕事が好評です！  
★採用・人事管理の  
効率化ができます！  
シルバー人材センターに  
お任せください！！



仕事のご依頼やお問い合わせは、あなたの街のシルバー人材センターへ  
公益社団法人 福岡県シルバー人材センター連合会

TEL:092-623-5656  
月曜日～金曜日 8:45～17:15

福岡県シルバー人材センター連合会



## 専務理事就任のご挨拶

ごあいさつ



県連 新専務理事  
道岡 隆

このたび専務理事を拝命いたしました、道岡隆と申します。

私は、今年3月末まで福岡県庁に奉職し、中小企業振興や成長産業育成など商工行政に携わってまいりました。その間、商工会の皆様には様々な面でご協力いただき、改めて感謝申し上げます。

近年、中小企業・小規模事業者は、物価高騰や人手不足、原材料価格の高止まりに加え、最低賃金の引き上げへの対応など、様々な経営課題に直面しており

ます。そのような中、こうした事業者の最も身近な支援機関として、商工会の役割はこれまで以上に大きなものになっていくと思います。商工会は、価格転嫁の適正化や販路開拓、DX・省力化への対応、さらには人材確保や育成、事業承継など、事業者の皆様の「稼ぐ力」の強化に向け、より支援に力を注いでまいります。

県商工会連合会では、花田会長のリーダーシップのもと、商工会の活動が円滑に行えるよう、商工会間の情報共有の促進、支援のデジタル化やAIの活用など支援能力の強化、また、商工会の財政基盤の安定化などにも取り組んでまいりたいと思います。

私自身、皆様と力を合わせ、地域経済の一層の活性化と発展に貢献できるよう取り組んでまいります。皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 特別プラン(全国商工会連合会プログラム)のご案内

商品・サービス・事業の情報発信を支援します

国内最大級プレスリリース配信サービス「PR TIMES」を  
6か月間・配信3件まで

無償提供



PR TIMESはプレスリリースのNo.1配信サイトです。10万社の企業や団体、個人事業主の皆様にご利用いただき、配信サイトの機能を超えたプラットフォームとなっています。顧客・取引先から自社を知ってもらう接点を増やすことができます。右記のような時にご活用ください。

### プレスリリースとは？

プレスリリースとは、報道機関へ新情報を知らせる公式文書です。広告と違い費用はかからず、メディアが記事にすることで「客観的なニュース」として扱われます。そのため社会的な信頼性が高まり、売上や問い合わせの増加、採用への寄与が期待できます。

- ✓ 販路・取引先の拡大につなげたい
- ✓ メディアに自社の情報を届けたい
- ✓ イベントの集客につなげたい
- ✓ 自社のブランディングを高めたい
- ✓ 採用や従業員の誇りにつなげたい

商工会会員の皆様に以下の条件で、プレスリリース配信サービス「PR TIMES」を、1社様ごとに任意の日から6か月間3件まで無償でお使いいただけます。(※有償だと1件3万円～)

- ①現役の商工会会員であること
- ②PR TIMESを未利用であること
- ③専用の申込フォームからお申込みいただくこと

詳しくはこちらから >>  
<https://tayori.com/q/shko1/>



【本プログラムについての問合せ】  
株式会社PR TIMES パートナービジネス開発室  
Mail:alliance@prtimes.co.jp TEL:03-5770-7888(高田 / 森)

【PR TIMES操作に関わる問合せ】  
TEL.03-6625-4684  
(平日9時～19時、土日祝10時～17時)



## 県青連 Report

福岡県商工会青年部連合会

## 令和8年度青年経営者の主張 福岡県大会



最優秀賞の県知事賞に輝いた須恵町商工会青年部の早川麗奈さん(右)

度青年経営者の主張 福岡県  
県商工会連合会 福岡県商工会青年部連合会 後援：福岡県

(右)坂田織物代表取締役坂田和生氏による講演

「令和8年度青年経営者の主張 福岡県大会」が7月14日(火)、中小企業振興センター2階大ホールで開催されました。

本大会は、各地区から選出された青年部員が、自身の青年部活動やそこの学び、成果などを発表し、相互に研鑽を深めることを目的としています。これにより、地域のリーダーとしての意識高揚を図るとともに、若手経営者・後継者としての資質向上を目指し、ひいては地域経済の活性化に貢献することを目指しています。

最優秀賞の県知事賞には、須恵町商工会青年

部の早川麗奈さんが輝き、九州大会への出場資格を獲得しました。

また、当日は青年部の卒業生で広川町商工会の有限会社坂田織物代表取締役 坂田和生氏を迎え、「継ぐだけでは終われない～家業経営・青年部活動・海外展開から考える地域の未来～」をテーマに講演が行われました。

参加部員は具体的な成功事例を聞くことができ、今後の経営活動へのヒントを得るとともに、大いに刺激を受けた貴重な場となりました。



新たなビジネスチャンスのきっかけづくりとなった主張大会

## 県女性連 Report

福岡県商工会女性部連合会

## 令和8年度九州ブロック商工会女性部交流研修会



司会を務めた県女性連 菊地裕子会長



優秀賞を受賞した若宮商工会女性部の丘山美紀さん



「まち(地域)づくり顕彰」で表彰された糸島市商工会女性部長の坂本朱美さん

「令和8年度九州ブロック商工会女性部交流研修会」が7月7日(火)・8日(水)の2日間にわたり、鹿児島市の城山ホテルで開催され、九州各県より総勢約800名の商工会女性部員が参加しました。

1日目は「主張発表九州ブロック大会」が行われました。福岡県代表の若宮商工会の丘山美紀さんは、「幸福を招く伝説の猫とともに、地域づくり」をテーマに、女性部の活動についてイキイキと発表し、優秀賞を受賞しました。最優秀賞は逃したものの、審査委員から高評価を獲得しました。最優秀賞は

鹿児島県代表、薩摩川内市商工会女性部の松ヶ野絹代さんに贈られました。

2日目は「まち(地域)づくり顕彰」が行われ、糸島市商工会女性部長の坂本朱美さんに顕彰状が授与されました。

その後、落語家の三遊亭あら馬氏が「九州初の女性落語家の地域活動とポジティブな経営戦略」をテーマに記念講演を行いました。苦難においても挑戦を続け、新たな可能性を切り拓こうとするチャレンジ精神に、多くの参加者が深い感銘を受け、触発された講演となりました。



交流を深め、より団結力を高めた女性部員たち